

平成28年版 子供・若者白書

目次

| | |
|--|----|
| 第1章 子供・若者育成支援施策の新たな展開 | 2 |
| 第1節 青少年育成施策大綱の策定 | 2 |
| 第2節 「子ども・若者育成支援推進法」の制定と同法に基づく取組 | 2 |
| ①「子ども・若者育成支援推進法」の成立・施行 | 2 |
| ②「子ども・若者育成支援推進法」に基づく大綱の策定 | 4 |
| (1) 「子ども・若者ビジョン」の策定 | 4 |
| (2) 大綱に基づく施策の点検・評価 | 4 |
| (3) 新たな「子供・若者育成支援推進大綱」の策定 | 4 |
| コラム1：子供・若者の声を国に直接届ける | 7 |
| 第3節 すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクトの推進 | 8 |
| ①ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト | 9 |
| コラム2：みんな揃っていただきまーす。広がれ「子供食堂」の輪！ | 12 |
| ②児童虐待防止対策強化プロジェクト | 13 |
| 第4節 一億総活躍社会の実現に向けた取組 | 20 |
| 第2章 全ての子供・若者の健やかな育成 | 22 |
| 第1節 自己形成のための支援 | 22 |
| ①日常生活能力の習得 | 22 |
| (1) 基本的な生活習慣の形成 | 22 |
| (2) 規範意識等の育成 | 24 |
| (3) 体験活動の推進 | 25 |
| (4) 読書活動の推進 | 27 |
| (5) 体力の向上 | 28 |
| (6) 生涯学習への対応 | 29 |
| ②学力の向上 | 30 |
| (1) 知識・技能や思考力・判断力・表現力、学習意欲等の「確かな学力」の確立 | 30 |
| (2) 基礎学力の保障等 | 31 |
| (3) 高校教育の質の保証 | 31 |
| (4) 学校教育の情報化の推進 | 32 |
| ③大学教育等の充実 | 32 |
| (1) 大学教育の充実 | 32 |
| (2) 専修学校教育の充実 | 33 |
| 第2節 子供・若者の健康と安心安全の確保 | 34 |
| ①健康教育の推進と健康の確保・増進等 | 34 |
| (1) 健康教育の推進 | 34 |

| | |
|-------------------------------------|----|
| (2) 思春期特有の課題への対応 | 34 |
| (3) 妊娠・出産・育児に関する教育 | 36 |
| (4) 10代の親への支援 | 36 |
| (5) 安心で安全な妊娠・出産の確保、小児医療の充実等 | 36 |
| 2 子供・若者に関する相談体制の充実 | 37 |
| (1) 相談窓口の広報啓発等 | 37 |
| (2) 子ども・若者総合相談センターの充実 | 37 |
| コラム3：岐阜市におけるワンストップ相談窓口の設置 | 37 |
| (3) 学校における相談体制の充実 | 38 |
| (4) 地域における相談体制の充実 | 39 |
| (5) いじめ防止対策等 | 40 |
| (6) 暴力対策等 | 44 |
| 3 被害防止のための教育 | 46 |
| (1) 安全教育 | 46 |
| (2) メディアを活用する能力の向上 | 48 |
| (3) 労働者の権利・義務に関する教育 | 49 |
| (4) 消費者教育 | 49 |
| (5) 女性に対する暴力の防止 | 49 |
| 第3節 若者の職業的自立、就労等支援 | 49 |
| 1 職業能力・意欲の習得 | 49 |
| (1) キャリア教育の推進 | 49 |
| (2) 能力開発施策の充実 | 55 |
| 2 就労等支援の充実 | 57 |
| (1) 新卒者等に対する就職支援 | 57 |
| (2) 職業的自立に向けての支援 | 61 |
| (3) 非正規雇用対策の推進 | 61 |
| (4) 若者雇用促進法の施行による就職支援 | 61 |
| コラム4：知っていますか？ ユースエール認定制度 | 62 |
| (5) 若者の「使い捨て」が疑われる企業等への対策の推進 | 63 |
| 第4節 社会形成への参画支援 | 63 |
| 1 社会形成に参画する態度を育む教育の推進 | 63 |
| (1) 学校教育における取組 | 63 |
| (2) 主権者教育 | 63 |
| コラム5：私たちも有権者～選挙権が18歳以上に引き下げ～ | 64 |
| (3) 法教育 | 65 |
| (4) 租税教育 | 66 |
| (5) 金融経済教育 | 66 |
| (6) 労働者の権利・義務に関する教育 | 67 |
| コラム6：労働トラブルに備えて～これってあり？～ | 67 |
| (7) 消費者教育 | 68 |
| (8) 社会保障制度についての情報提供・意識啓発 | 68 |
| (9) 外交や防衛についての情報提供・意識啓発 | 69 |

| | |
|--|-----|
| 2 ボランティアなど社会参加活動の推進 | 69 |
| 第3章 困難を有する子供・若者やその家族の支援 | 70 |
| 第1節 子供・若者の抱える課題の複合性・複雑性を踏まえた重層的な支援の充実 | 70 |
| 1 子ども・若者支援地域協議会を通じた縦と横の支援ネットワークの構築 | 70 |
| コラム7 ：名古屋市の子ども・若者支援地域協議会の取組 | 71 |
| 2 アウトリーチの充実 | 74 |
| コラム8 ：アウトリーチで寄り添う～佐賀県子ども・若者支援地域協議会の取組～ | 74 |
| 第2節 困難な状況ごとの取組 | 76 |
| 1 ニート、ひきこもり、不登校の子供・若者の支援等 | 76 |
| (1) ニート等の若者の支援 | 76 |
| (2) ひきこもりの支援 | 78 |
| (3) 不登校の子供・若者の支援 | 78 |
| (4) 高校中途退学者及び進路未決定卒業者の支援 | 80 |
| 2 障害等のある子供・若者の支援 | 81 |
| (1) 障害のある子供・若者の支援 | 81 |
| (2) 発達障害のある子供・若者の支援 | 82 |
| (3) 障害者に対する就労支援等 | 83 |
| (4) 障害者に対する文化芸術活動の支援 | 84 |
| (5) 慢性疾病を抱える児童等や難病患者の支援 | 84 |
| 3 非行・犯罪に陥った子供・若者の支援等 | 85 |
| (1) 総合的取組 | 85 |
| コラム9 ：地域とつながり地域につなげる～法務少年支援センターの地域援助業務～ | 88 |
| (2) 非行防止、相談活動等 | 89 |
| (3) 薬物乱用防止 | 94 |
| (4) 少年審判 | 96 |
| (5) 加害者に対するしょく罪指導と被害者への配慮 | 99 |
| (6) 施設内処遇を通じた取組等 | 100 |
| (7) 社会内処遇を通じた取組等 | 101 |
| (8) 非行少年に対する就労支援等 | 103 |
| 4 子供の貧困問題への対応 | 105 |
| 5 特に配慮が必要な子供・若者の支援 | 105 |
| (1) 自殺対策 | 105 |
| (2) 外国人の子供や帰国児童生徒の教育の充実等 | 106 |
| (3) 定住外国人の若者の就職の促進等 | 107 |
| (4) 性同一性障害者等に対する理解促進 | 107 |
| 第3節 子供・若者の被害防止・保護 | 108 |
| 1 児童虐待防止対策 | 108 |
| 2 子供・若者の福祉を害する犯罪対策 | 108 |
| (1) 子供・若者の福祉を害する犯罪対策 | 108 |
| コラム10 ：「JKビジネス」から青少年を守れ！ | 110 |

| | |
|-----------------------------|-----|
| (2) 犯罪被害に遭った子供・若者とその家族等への対応 | 113 |
|-----------------------------|-----|

第4章 子供・若者の成長のための社会環境の整備 114

第1節 家庭、学校及び地域の相互の関係の再構築 114

1 保護者等への積極的な支援 114

| | |
|----------------|-----|
| (1) 家庭教育支援 | 114 |
| (2) 養育の多様化への支援 | 114 |

2 「チームとしての学校」と地域との連携・協働 115

| | |
|------------------------|-----|
| (1) 学校と地域が連携・協働する体制の構築 | 115 |
| (2) 保護者や地域住民の学校運営への参加 | 115 |
| (3) 学校評価と情報提供の推進 | 115 |

3 地域全体で子供を育む環境づくり 116

| | |
|---|-----|
| (1) 放課後子ども総合プランの推進 | 116 |
| (2) 中高生の放課後等の活動の支援 | 117 |
| コラム11：もうひとつの放課後探しプロジェクト～YEC(若者エンパワメント委員会)の取組～ | 117 |
| (3) 地域で展開される多様な活動の推進 | 118 |
| (4) 体験・交流活動等の場の整備 | 121 |

4 子供・若者が犯罪等の被害に遭いにくいまちづくり 123

| | |
|-----------------------------|-----|
| (1) 子供・若者が犯罪等の被害に遭いにくいまちづくり | 123 |
| (2) 安心して外出や外遊びができる環境の整備 | 124 |

第2節 子育て支援等の充実 127

1 子供と子育てを応援する社会の実現に向けた取組 127

| | |
|-------------------|-----|
| (1) 少子化対策の総合的な推進 | 127 |
| (2) 保育サービスの充実 | 127 |
| (3) 地域における子育て支援 | 127 |
| (4) 認定こども園制度の普及促進 | 128 |
| (5) 幼稚園における子育て支援 | 128 |
| (6) 児童手当制度 | 128 |

第3節 子供・若者を取り巻く有害環境等への対応 128

1 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」の的確な施行等 128

| | |
|--------------------|-----|
| (1) 実態の把握 | 129 |
| (2) フィルタリングの普及啓発 | 131 |
| (3) 悪質な違法行為の取締りなど | 132 |
| (4) 子供や保護者に対する啓発 | 133 |
| (5) 関係業界の自主的な取組の促進 | 134 |

2 ネット依存への対応 136

3 性風俗関連特殊営業の取締り等 137

4 酒類、たばこの未成年者に対する販売等の禁止 137

| | |
|-------------|-----|
| (1) 取締り・処分等 | 137 |
| (2) 飲酒防止 | 138 |

| | |
|--|-----|
| (3) 喫煙防止 | 138 |
| 第4節 ワーク・ライフ・バランスの推進 | 138 |
| 1 ワーク・ライフ・バランスの推進 | 138 |
| (1) 「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」等に基づく取組の推進 | 138 |
| (2) 仕事と子育ての両立支援 | 139 |
| 第5章 子供・若者の成長を支える担い手の養成 | 141 |
| 第1節 地域における多様な担い手の養成 | 141 |
| 1 民間協力者の確保 | 141 |
| (1) 保護司 | 141 |
| (2) 更生保護関係施設・団体 | 141 |
| (3) 人権擁護委員 | 142 |
| (4) 児童委員 | 142 |
| (5) 母子保健推進員 | 142 |
| (6) 少年警察ボランティア | 143 |
| (7) 少年補導委員 | 143 |
| コラム12：体験を通じて学ぶ～企業が取り組む人づくり～ | 143 |
| 2 同世代又は年齢の近い世代による相談・支援 | 144 |
| コラム13：中高生の「やってみたい！」を引き出し、心に灯をともせ！ | 145 |
| 第2節 専門性の高い人材の養成・確保 | 146 |
| 1 総合的な知見の下に支援をコーディネートする人材の養成 | 146 |
| 2 教員等の資質能力の向上 | 147 |
| (1) 教員の資質能力の向上 | 147 |
| (2) 教職員評価 | 148 |
| (3) 学級編制と教職員配置 | 148 |
| (4) 学校における相談体制の充実 | 148 |
| 3 医療・保健関係専門職 | 148 |
| 4 児童福祉に関する専門職 | 148 |
| 5 思春期の心理関係専門職 | 148 |
| 6 少年補導や非行少年の処遇に関する専門職 | 149 |
| (1) 少年補導職員 | 149 |
| (2) 少年院の法務教官 | 149 |
| (3) 保護観察官 | 149 |
| 第6章 創造的な未来を切り拓く子供・若者の応援 | 150 |
| 第1節 グローバル社会で活躍する人材の育成 | 150 |
| 1 自国の伝統・文化への理解促進等 | 150 |
| 2 外国語教育の推進 | 150 |
| 3 海外留学と留学生受入の推進等 | 150 |
| 4 海外子女教育の充実 | 152 |

| | |
|---|-----|
| 5 オリンピック・パラリンピック教育の推進 | 152 |
| 6 國際交流活動 | 153 |
| (1) 國際交流を通じたグローバル人材の育成 | 153 |
| コラム14 ：船上での國際交流～「東南アジア青年の船」と「次世代グローバルリーダー事業『シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ』」 | 154 |
| (2) 青少年の國際交流 | 155 |
| (3) スポーツの國際交流 | 156 |
| (4) その他のグローバル人材の育成に資する取組 | 156 |
| 第2節 イノベーションの担い手となる科学技術人材等の育成 | 157 |
| 1 理数教育の推進 | 157 |
| 2 起業家の育成 | 158 |
| 3 起業支援 | 158 |
| 第3節 情報通信技術の進化に適応し、活用できる人材の育成 | 158 |
| 1 情報通信技術人材の育成 | 158 |
| 第4節 地域づくりで活躍する若者の応援 | 159 |
| 1 若者による地域づくりの推進 | 159 |
| コラム15 ：若者発！楽しくオシャレな街づくり | 159 |
| 第5節 國際的に活躍する次世代競技者、新進芸術家等の育成 | 160 |
| 1 次世代競技者の育成 | 160 |
| 2 新進芸術家等の育成 | 160 |
| 第7章 施策の推進体制等 | 161 |
| 第1節 子供・若者に関する実態等の把握、知見の集積と共有 | 161 |
| 1 調査研究 | 161 |
| 第2節 広報啓発等 | 161 |
| 1 広報啓発・情報提供等 | 161 |
| (1) 子ども・若者育成支援強調月間 | 161 |
| (2) 子供と家族・若者応援団表彰、未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー等 | 162 |
| コラム16 ：「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」、「子供と家族・若者応援団表彰」 | 162 |
| (3) 青少年の非行・被害防止全国強調月間 | 165 |
| (4) 児童虐待防止推進月間 | 165 |
| (5) “社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ | 166 |
| (6) 人権に関する啓発活動 | 166 |
| (7) 国民運動としての「食育」の推進 | 167 |
| (8) 子供や若者向けの情報提供 | 167 |
| 2 保護者を含む大人に対する啓発 | 167 |
| 3 家族や地域の大切さ等についての理解促進 | 167 |
| 第3節 國際的な連携・協力 | 168 |
| 1 國際機関等における取組への協力 | 168 |
| 2 情報の収集・発信 | 168 |

| | |
|---------------------------|-----|
| 第4節 施策の推進等 | 168 |
| 1 国の関係機関等の連携・協働の促進 | 168 |
| 2 地域における取組の推進 | 169 |

コラム

| | |
|---|-----|
| コラム1 ：子供・若者の声を国に直接届ける | 7 |
| コラム2 ：みんな揃っていただきまーす。広がれ「子供食堂」の輪！ | 12 |
| コラム3 ：岐阜市におけるワンストップ相談窓口の設置 | 37 |
| コラム4 ：知っていますか？ ユースエール認定制度 | 62 |
| コラム5 ：私たちも有権者～選挙権が18歳以上に引き下げ～ | 64 |
| コラム6 ：労働トラブルに備えて～これってあり？～ | 67 |
| コラム7 ：名古屋市の子ども・若者支援地域協議会の取組 | 71 |
| コラム8 ：アウトリーチで寄り添う～佐賀県子ども・若者支援地域協議会の取組～ | 74 |
| コラム9 ：地域とつながり地域につなげる～法務少年支援センターの地域援助業務～ | 88 |
| コラム10 ：「JKビジネス」から青少年を守れ！ | 110 |
| コラム11 ：もうひとつの放課後探しプロジェクト～YEC（若者エンパワメント委員会）の取組～ | 117 |
| コラム12 ：体験を通じて学ぶ～企業が取り組む人づくり～ | 143 |
| コラム13 ：中高生の「やってみたい！」を引き出し、心に灯をともせ！ | 145 |
| コラム14 ：船上での国際交流～「東南アジア青年の船」と「次世代グローバルリーダー事業『シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ』」 | 154 |
| コラム15 ：若者発！楽しくオシャレな街づくり | 159 |
| コラム16 ：「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」、「子供と家族・若者応援団表彰」 | 162 |

参考資料

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1 子ども・若者育成支援推進法 | 172 |
| 2 子供・若者育成支援推進大綱 | 178 |
| 3 児童の権利に関する条約（概要） | 196 |
| 4 子供・若者育成支援施策関係予算の概要 | 200 |
| 5 地方公共団体の青少年育成行政の概要 | 202 |
| ①体制 | 202 |
| ②青少年に関する条例 | 208 |
| ③青少年の保護育成に関する都道府県条例規制事項一覧 | 214 |
| 6 主な青少年相談機関の概要 | 216 |
| 7 青少年関係指導者一覧 | 218 |
| 8 各種法令による子供・若者の年齢区分 | 220 |
| 9 学校に関する用語説明 | 221 |
| 10 各種データ | 222 |

図表目次

| | | |
|--------|-----------------------------------|----|
| 第1-1図 | 「子ども・若者育成支援推進法」の概要 | 3 |
| 第1-2図 | 「子供・若者育成支援推進大綱」の概要 | 5 |
| 第1-3図 | すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト | 9 |
| 第1-4図 | 児童のいる世帯の状況 | 9 |
| 第1-5表 | ひとり親家庭の現状 | 10 |
| 第1-6図 | 小学生・中学生に対する就学援助の状況 | 10 |
| 第1-7図 | 児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数 | 14 |
| 第1-8図 | 警察が検挙した児童虐待事件 | 15 |
| 第1-9図 | 要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク） | 16 |
| 第1-10図 | 要保護児童対策地域協議会の設置状況 | 16 |
| 第1-11図 | 児童相談所共通ダイヤル3桁化の広報資料 | 17 |
| 第1-12図 | 社会的養護の現状 | 17 |
| 第1-13図 | 社会的養護の対象児童の被虐待経験 | 18 |
| 第1-14図 | 施設の小規模化と家庭的養護の推進 | 19 |
| 第1-15図 | 里親制度 | 19 |
| 第2-1図 | 「わたしたちの道徳」 | 22 |
| 第2-2図 | 早寝早起き朝ごはんに関する小学校低学年とその保護者向けリーフレット | 23 |
| 第2-3図 | 朝食の欠食率 | 23 |
| 第2-4図 | 農業体験活動 | 24 |
| 第2-5図 | 子供の頃の体験と大人になってからの意欲・関心等との関係 | 25 |
| 第2-6図 | 学校における体験活動の実施時間数 | 26 |
| 第2-7図 | 学校以外の団体などが行う自然体験活動への参加率 | 26 |
| 第2-8図 | 青少年の体験活動推進企業表彰 | 26 |
| 第2-9図 | 「体験の風をおこそう」運動 | 27 |
| 第2-10図 | 子ども読書の日 | 27 |
| 第2-11図 | 1週間の総運動時間（小学校5年生、中学校2年生） | 28 |
| 第2-12図 | 現行学習指導要領の理念 | 30 |
| 第2-13図 | 現行学習指導要領の概要 | 31 |
| 第2-14図 | 肥満傾向児・瘦身傾向児の出現率 | 34 |
| 第2-15図 | 健やか親子21（第2次）イメージ図 | 35 |
| 第2-16図 | スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー | 39 |
| 第2-17図 | いじめの被害経験実態 | 40 |
| 第2-18図 | いじめの認知（発生）件数 | 41 |
| 第2-19図 | いじめに起因する事件の検挙・補導 | 41 |
| 第2-20図 | 子どもの人権SOS-eメール、子どもの人権SOSミニレター | 43 |
| 第2-21図 | いじめに関し人権侵犯事件として救済措置を講じた具体例 | 44 |
| 第2-22図 | いじめの発見のきっかけ（平成26年度） | 44 |
| 第2-23図 | 学校におけるいじめに関する人権相談・人権侵犯事件 | 44 |
| 第2-24図 | 学校内における暴力行為の発生件数 | 45 |
| 第2-25図 | 校内暴力事件の検挙・補導人員 | 45 |

| | | |
|--------|------------------------------|----|
| 第2-26図 | 20歳未満の者が主たる被害者となる刑法犯の認知件数 | 47 |
| 第2-27図 | こどもぼうさいe-ランド | 47 |
| 第2-28図 | 情報モラル教育実践ガイド | 48 |
| 第2-29図 | キャリア教育推進連携シンポジウム | 49 |
| 第2-30図 | 第5回キャリア教育推進連携表彰 | 50 |
| 第2-31図 | 子どもと社会の架け橋となるポータルサイト | 50 |
| 第2-32図 | キャリア教育アワード | 51 |
| 第2-33図 | キャリア教育コーディネーター | 51 |
| 第2-34図 | 社会人基礎力 | 52 |
| 第2-35図 | 中学校における職場体験の実施状況 | 52 |
| 第2-36図 | 高校におけるインターンシップの実施状況 | 53 |
| 第2-37図 | 大学等におけるインターンシップの実施率 | 53 |
| 第2-38図 | 経済産業省主催産学協働教育シンポジウム | 54 |
| 第2-39図 | 女性の活躍・両立支援総合サイト | 54 |
| 第2-40図 | 公的職業訓練の概要 | 55 |
| 第2-41図 | ジョブ・カード制度 | 56 |
| 第2-42図 | ジョブ・カード取得者数 | 56 |
| 第2-43図 | 就職率 | 57 |
| 第2-44図 | 高校卒業者（平成26年3月）の状況 | 58 |
| 第2-45図 | 職業紹介状況 | 58 |
| 第2-46図 | 大学卒業者（平成27年3月）の状況 | 59 |
| 第2-47図 | 職員による法教育授業 | 66 |
| 第2-48図 | 金融経済教育のための広報啓発資料 | 66 |
| 第2-49図 | 消費者教育ポータルサイト | 68 |
| 第3-1図 | 子ども・若者支援地域協議会 | 70 |
| 第3-2図 | 子ども・若者支援地域協議会設置数の推移 | 70 |
| 第3-3図 | 若年無業者数 | 76 |
| 第3-4図 | 就業希望の若年無業者が求職活動をしない理由（平成24年） | 77 |
| 第3-5図 | 地域若者サポートステーション事業 | 77 |
| 第3-6図 | ひきこもり地域支援センターとひきこもりサポートセンター | 78 |
| 第3-7図 | 不登校の状況 | 79 |
| 第3-8表 | 不登校の子供が在籍する学校（平成26年度） | 79 |
| 第3-9図 | 不登校になったきっかけと考えられる状況（平成26年度） | 79 |
| 第3-10図 | 高校における中途退学者 | 80 |
| 第3-11図 | 高校中退者の事由別構成比 | 80 |
| 第3-12図 | 発達障害情報・支援センター | 83 |
| 第3-13図 | 刑法犯少年等の検挙・補導人員 | 85 |
| 第3-14図 | 刑法犯少年等の検挙・補導人員（年齢別構成割合） | 85 |
| 第3-15図 | 刑法犯少年等の検挙・補導人員（罪種別構成割合） | 86 |
| 第3-16図 | 初発型非行 | 86 |
| 第3-17図 | 刑法犯少年の非行時間帯と原因・動機（平成26年） | 86 |
| 第3-18図 | 非行少年を生まない社会づくりの推進 | 89 |

| | | |
|--------|--|-----|
| 第3-19表 | 警察が受理した少年相談の状況（平成26年） | 91 |
| 第3-20図 | 少年相談の内容（平成26年） | 91 |
| 第3-21図 | 少年サポートセンター | 92 |
| 第3-22図 | 暴走族 | 93 |
| 第3-23図 | 不良行為による補導人員 | 94 |
| 第3-24図 | 薬物乱用で検挙された30歳未満の者 | 94 |
| 第3-25表 | 危険ドラッグ乱用者の検挙状況（平成27年） | 95 |
| 第3-26図 | 薬物乱用対策マンガ | 95 |
| 第3-27図 | 少年事件処理手続き概略図 | 97 |
| 第3-28図 | 少年保護事件の新規受理人員（非行別構成比 平成27年） | 97 |
| 第3-29図 | 少年保護事件の処理状況（終局決定別構成比 平成27年） | 98 |
| 第3-30図 | 更生保護における被害者のための制度 | 99 |
| 第3-31図 | 沼田就業支援センター | 102 |
| 第3-32図 | 非行少年の処遇と社会復帰支援の概要 | 103 |
| 第3-33図 | 更生保護就労支援事業の概要 | 104 |
| 第3-34図 | 自殺者の状況 | 105 |
| 第3-35図 | 帰国児童生徒 | 106 |
| 第3-36図 | 日本語指導が必要な外国人の子供 | 106 |
| 第3-37図 | 福祉犯の検挙人員（法令別 平成27年） | 108 |
| 第3-38表 | 福祉犯の検挙人員と暴力団の関与（平成27年） | 108 |
| 第3-39図 | 福祉犯の被害にあった20歳未満の者 | 109 |
| 第3-40図 | 児童ポルノ排除対策に関する協議会・シンポジウム | 110 |
| 第3-41図 | 出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の被害に遭った18歳未満の者 | 111 |
| 第3-42図 | 警察による被害少年への支援活動 | 113 |
| 第4-1図 | 家庭教育支援チーム | 114 |
| 第4-2図 | コミュニティ・スクール | 116 |
| 第4-3図 | 「放課後子どもプラン」の実施状況 | 117 |
| 第4-4図 | 「遊々の森」の活用事例 | 119 |
| 第4-5図 | 文化芸術体験活動 | 120 |
| 第4-6図 | 国立青少年教育施設 | 121 |
| 第4-7図 | 子どもの水辺サポートセンター | 122 |
| 第4-8図 | レクリエーションの森（自然観察教育林） | 123 |
| 第4-9図 | 子ども110番の家 | 124 |
| 第4-10図 | ベビーカーマーク | 125 |
| 第4-11図 | 歩行空間のバリアフリー化 | 126 |
| 第4-12図 | 子どもの不慮の事故防止シンボルキャラクター | 126 |
| 第4-13図 | 青少年インターネット環境整備法の概要 | 129 |
| 第4-14図 | 青少年のインターネットの利用率（平成27年度） | 129 |
| 第4-15図 | 青少年のスマートフォン・携帯電話の所有・利用状況 | 130 |
| 第4-16図 | 青少年のインターネットの利用時間（平日1日当たり）（平成27年度） | 130 |
| 第4-17図 | スマートフォンでインターネットを利用している青少年の保護者の取組（平成27年度） | 131 |
| 第4-18図 | 保護者のインターネットに関する啓発や学習の経験（平成27年度） | 131 |

| | | |
|--------|------------------------------------|-----|
| 第4-19図 | インターネット・ホットラインセンター | 132 |
| 第4-20図 | インターネット利用に関する保護者向け啓発リーフレット | 133 |
| 第4-21図 | 青少年のインターネット利用環境づくりフォーラム | 134 |
| 第4-22表 | 関係業界などによる有害情報対策や青少年保護の自主的取組 | 135 |
| 第4-23図 | インターネットに関する児童生徒向けの普及啓発資料 | 137 |
| 第4-24図 | 父母と子供たちとの会話時間（1週間当たり）（平成21年） | 139 |
| 第4-25図 | 父母の帰宅時間（平成21年） | 140 |
| 第5-1図 | 児童委員 | 142 |
| 第5-2図 | 少年警察ボランティアによる立ち直り支援活動（農業体験） | 143 |
| 第5-3図 | 中央研修大会 | 145 |
| 第5-4図 | 青少年育成支援機関に関するブロック連携会議 | 147 |
| 第6-1図 | 日本人の海外留学状況 | 151 |
| 第6-2図 | 外国人留学生 | 151 |
| 第6-3図 | 海外に在留している義務教育段階の子供の数 | 152 |
| 第6-4図 | 青年国際交流事業 | 154 |
| 第6-5図 | 世界各国のスカウトが一堂に会した「第23回世界スカウトジャンボリー」 | 156 |
| 第6-6図 | 3か国の子供たちで絵本を作成する「日中韓子ども童話交流事業」 | 156 |
| 第6-7図 | OECD生徒の学習到達度調査（PISA） | 157 |
| 第6-8表 | 国際数学・理科教育動向調査（TIMSS） | 158 |
| 第7-1図 | 子ども・若者育成支援強調月間 | 161 |
| 第7-2図 | 青少年の非行・被害防止全国強調月間 | 165 |
| 第7-3図 | 児童虐待防止推進月間 | 165 |
| 第7-4図 | 社会を明るくする運動 | 166 |
| 第7-5図 | 「家族の日」「家族の週間」ロゴマーク | 167 |

参考資料10 各種データ

| | | |
|--------|------------------------------|-----|
| 卷末1-1. | 30歳未満人口 | 222 |
| 卷末1-2. | 年齢別・男女別30歳未満人口（平成27年10月1日現在） | 222 |
| 卷末1-3. | 出生数 | 222 |
| 卷末1-4. | 死亡数 | 223 |
| 卷末2-1. | 出生時の体重 | 223 |
| 卷末2-2. | 幼児の身長・体重（平均値） | 223 |
| 卷末2-3. | 小学生・中学生・高校生の身長・体重（平均値） | 224 |
| 卷末3-1. | 受療率・推計患者数（傷病分類別構成割合） | 224 |
| 卷末3-2. | 主な疾病・異常の状況 | 225 |
| 卷末4-1. | 幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園の箇所数、利用状況 | 225 |
| 卷末4-2. | 就学前教育・保育の構成割合（平成21年） | 226 |
| 卷末4-3. | 待機児童数 | 226 |
| 卷末4-4. | 学校系統図 | 226 |
| 卷末4-5. | 教育種別在学者数 | 226 |
| 卷末4-6. | 学校数・在学者数（平成27年5月1日現在） | 227 |
| 卷末4-7. | 進学率 | 227 |

| | | |
|--------|-----------------------------------|-----|
| 卷末5-1. | 労働力人口と労働力率 | 228 |
| 卷末5-2. | 完全失業率 | 228 |
| 卷末5-3. | 産業別就業者数（15～29歳）（平成27年） | 228 |
| 卷末5-4. | 非正規雇用者比率 | 229 |
| 卷末5-5. | 離職率 | 229 |
| 卷末5-6. | 新規学卒就職者の在職期間別離職率 | 229 |
| 卷末5-7. | 雇用形態別平均賃金（名目値） | 230 |
| 卷末5-8. | 新規学卒者の初任給（名目値） | 230 |
| 卷末5-9. | フリーター（パート・アルバイトとその希望者）の数 | 231 |
| 卷末6-1. | 不慮の事故による死亡数（30歳未満） | 231 |
| 卷末6-2. | 交通事故死傷者 | 232 |
| 卷末6-3. | 学校管理下での災害（負傷・疾病）の発生件数・発生率（平成26年度） | 232 |
| 卷末6-4. | 労働災害による死傷者数（30歳未満） | 232 |
| 卷末7-1. | 家庭内暴力 | 233 |
| 卷末7-2. | 家出の発見・保護数 | 233 |
| 図 | 子供・若者育成支援に関する法令・計画の動向 | 240 |